

袋井市幼児教育振興プログラム



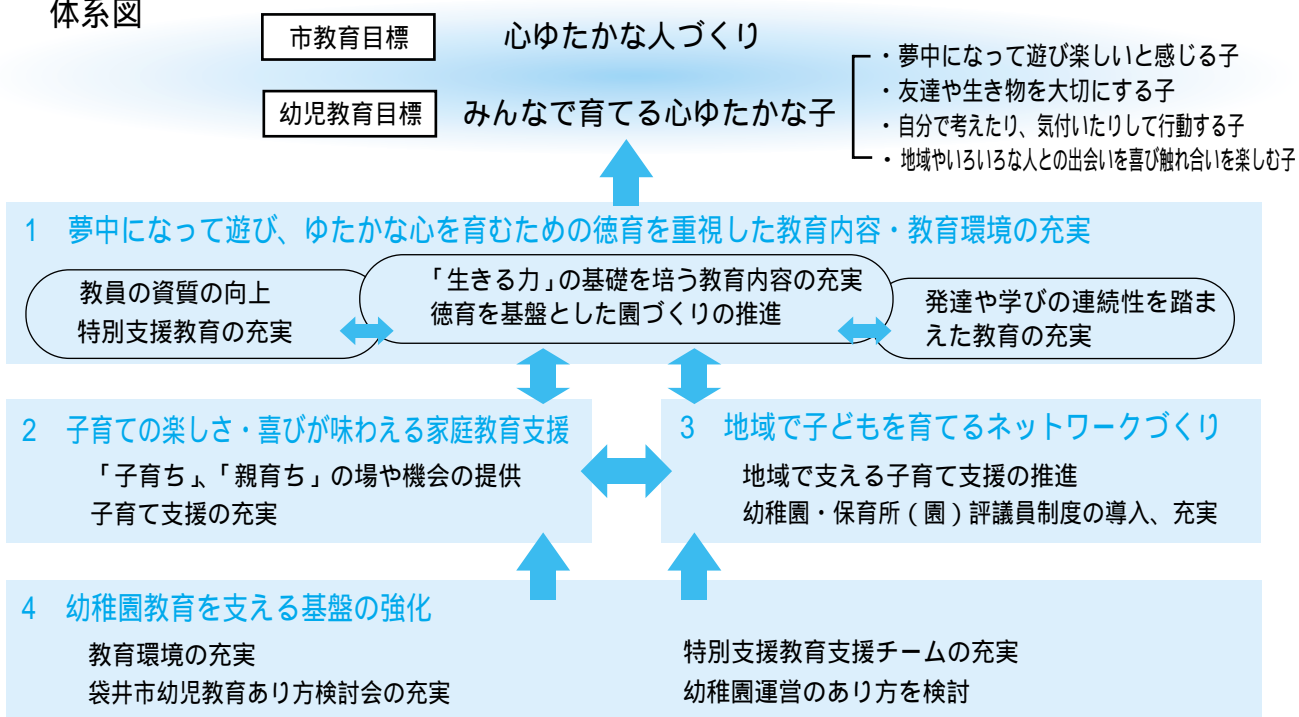
近年、子どもたちを取り巻く環境は、少子化や核家族化、情報化などの進行により大きく変化し、幼児教育に求められる役割も複雑・重要となってきています。

そこで市では、幼稚園や保育所（園）、家庭、地域社会、小学校との連携を踏まえた「袋井市幼児教育振興プログラム」を策定しました。心ゆたかな人づくりを推進していきます。

☎ 学校教育課指導係 ☎ 23-9203

幼児教育振興プログラムでは、4つの基本方針に沿って「幼稚園・保育所（園）」、「家庭」、「地域社会」が相互に連携を図りながら、心ゆたかな人づくりの実現を目指します。
計画期間は、平成19年度から平成23年度までの5年ですが、社会、経済情勢の変化やプログラムの実施状況に応じて、見直しを行っていきます。

体系図





1 夢中になって遊び、ゆたかな心を育てるための
徳育を重視した教育内容・教育環境の充実

「生きる力」の基礎を培う
教育内容の充実

- ・食育の推進や「早寝・早起き・朝ごはん」運動など健康な心と体を育む教育を推進します。
- ・豊かな感性や知的好奇心を育む教育を推進します。
- ・相手を思いやる気持ちや我慢する心など、人とかかわる力や態度の育成に努めます。
- ・危機管理体制の強化、防災・防犯教育に努めます。

徳育を基盤とした園づくりの推進

- ・一園一徳運動を推進します。
- ・心の成長を視点に教育内容や環境の充実に努めます。
- ・絵本や物語の読み聞かせを通して、言葉に対する感性を磨き、豊かにします。
- ・相手を思いやる心、助け合つ心の育成に努めます。

発達や学びの連続性を踏まえた
教育の充実

- ・幼稚園・保育所（園）間の幼児同士の交流活動を推進します。
- ・幼稚園・保育所（園）・小学校の相互理解や連携を深めます。

教員の資質の向上

- ・積極的な公開保育の実施や園内・園外研修の充実に努めます。
- ・専門職としての自己研さんに努め、豊かな人間性や見識の向上に努めます。

特別支援教育の充実

- ・特別支援教育に関する教員の専門性を高めます。
- ・個別の支援計画や指導計画を作成するなど、園全体の支援体制を構築します。

2 子育ての楽しさ・喜びが
味わえる家庭教育支援

- ・「子育て」、「親育ち」の場や機会の提供
- ・保護者参画の教育活動を充実し、子育てに対する意識や理解の向上を図ります。
- ・育児相談を行い、関係機関との連携を強化します。

子育て支援の充実

- ・幼保園の導入など幼児の側に立った教育環境の整備を進めます。
- ・預かり保育の人的配置・施設整備を進め預かり保育の充実に努めます。

4 幼児教育を支える基盤の強化

教育環境の充実

- ・安全管理や防犯対策、バリアフリーなど施設設備の改善・充実に努めます。
- ・教育効果や円滑な園運営のため幼稚園・保育所（園）の適正規模について検討します。
- ・幼稚園・保育所（園）において、必要教員数の確保や適正配置に努めます。

袋井市幼児教育あり方検討会の充実

- ・幼児を取り巻く環境の変化に対応するため具体的な施策を検討していきます。

特別支援教育支援チームの充実

- ・特別支援を必要とする幼児の早期発見・早期治療に向け、支援チームを作ります。

幼稚園運営のあり方を検討

- ・多様な保育ニーズに対応するため民営化なども含め、運営形態について検討します。

3 地域で子どもを育てる
ネットワークづくり

地域で支える子育て支援の推進

- ・年齢・世代を越えた交流を積極的に行います。
- ・地域とのかかわりを積極的に深め、地域の協力体制づくりに努めます。

幼稚園・保育所（園）評議員制度の
導入、充実

- ・教育活動に関する情報を公開し、地域に開かれた園づくりを進めます。
- ・地域や保護者、有識者などからの評価を運営に生かす評議員制度の導入を推進します。

